

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

事業所名		Mirappi矢三				公表日	8 年 4 月 1 日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	利用児や集団療育の内容に合わせてクールダウンの場所を話し合っ確保できています 相談室や事務所等プレイルームや学習室以外の空間も適宜必要に応じて有効活用しています	パーティションにより環境調整は行っていますが、利用定員との関係で十分なスペース確保が難しく、特に運動活動に課題がある。そのため、活動内容や人数に応じた空間や時間の調整が必要です	
	2	職員の配置数は適切であるか。	5	1	・各部屋に職員がつくようになっています ・基準の配置は満たしています	気持ちが高ぶった児童が複数名いる際には、落ち着いて待つことができる児童に配慮を求める場面がありますが、特定の児童に負担が偏る可能性があることが課題です。そのため、職員の配置や関わり方の工夫により、できるだけ個別に対応できる体制づくりや、全ての児童が安心して過ごせる環境調整を行う必要があります	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	6	0	利用開始して数週間は、文字やイラストで来所後の流れを確認しています	空間の構造化や視覚支援を取り入れ、本人にとって分かりやすい環境づくりを行っています。また、情報伝達にも配慮し、安心して過ごせる環境となるよう工夫しています	
業務改善	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	机上学習の際、背丈にあった机を案内できるようにしたいです 毎朝掃除の時間を設けており日替わりで担当の場所の清掃に当たっており換気や消毒も併せて行っています	生活空間については、日々の清掃や整理整頓を行い、清潔で心地よく過ごせる環境づくりに努めています。また、子ども達の活動内容や特性に応じて空間の使い分けや配置の工夫を行い安心して活動に取り組める環境となるよう配慮しています。さらに、安全面にも配慮しながら、落ち着いて過ごせる空間づくりを心がけています	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	本人の気持ちの切り替えなどで個別に対応する場合必要に応じて別室で対応しています	引き続き環境整備に努めて参ります	
	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎日昨日の振り返りを行い、今後どのように支援していくかを話し合っています	ミーティング等により日々業務改善を行っています	
	7	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	4	2	今年度はまだ実施していません	職員全体で保護者様のニーズを把握し引き続き改善に向けて努めていきます	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	職員ミーティングで意見交換を行い検討・改善につなげています	ミーティング等を通して職員の意見を共有する機会を設けています 出された意見を業務改善や支援の見直しに活かすより良い環境づくりにつなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	今年度はまだ実施していません	現在は行っていません	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	月1回を目安に担当を変わりながら行っています	月1回を目安に担当を交代しながら研修を実施し、職員間で知識や視点を共有している。実践に活かせる内容を取り入れ、資質向上につなげています	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ガイドラインに基づき支援プログラムを作成しホームページに公表しています	支援のねらいや内容が保護者にも分かりやすく伝わるよう工夫しています	
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	日々の関わりや記録をもとに継続的に見直しを行い実態に即した支援計画の作成につなげています	日々の観察により子どもの状況を把握し、保護者様の面談を通してニーズを確認しています。 これらを踏まえて客観的に分析し、職員間で共有しながら適切な支援計画の作成に努めています	

13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下でこどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	共通理解を図るためミーティングで情報共有を図っています	計画作成は児童発達支援責任者だけでなく、関わる職員間で共通理解を図りながら検討を行っています
14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	適宜保護者様と面談を行いニーズを把握、再確認し、行動観察により支援計画を作成しています	保護者面談によりニーズの把握・再確認を行い、日々の行動観察と合わせて児童の状況を捉え、支援計画に反映できるよう工夫しています
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	アセスメントツールの活用には課題があるものの日々の行動観察や記録、職員間での情報共有を通して適応行動への把握に努めています	児童によってはツール未着手な児童もいます。標準化されたアセスメントツールの内容を把握しきれていないことがあります。お困り事や保護者様のニーズが共有していたアセスメントシートの内容でアセスメントしきれない部分があります
16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「地域支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		アセスメントや日々の気づきをもとに具体的な支援内容へ反映し、職員間で共有・確認を行うことで適切な計画作成に努めています
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	最初は担当者が作成し、その後集団で確認しています。支援計画や基本情報を共有する時間を設けています	活動プログラムは担当者が作成した後、職員間で確認・共有を行い、多面的な視点を取り入れています。
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	できたことがあれば、次のプログラムへ取り組んでいます。活動内容が固定化しないようにまんべんなく実施しています	児童の達成状況に応じて段階的にプログラムを展開するとともに、活動が固定化しないようバランスよく取り入れています。また、興味関心に応じた調整を行い、意欲的に取り組めるよう工夫しています
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1	集団活動の中でも大人数での活動が難しい場合や活動内容のレベルによって小集団での療育を取り入れています	個別活動と集団活動を組み合わせた支援は実施しているが、活動のねらいの明確化、効果の評価・共有が十分でないことが課題です。また、児童の状況に応じた柔軟な調整について職員間での共通理解を深める必要があります
20	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を支援を行っているか。	6	0	利用児が来所する前に見るべき点の共通理解を行っています。毎朝の朝礼にて支援内容の共有を行っています	長期休みにおける打ち合わせ時間の確保が困難な日があるため対面以外の方法を知りたいです。基本的にしているが職員全体が集まる時間がない時は共有不足な時があります
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	当日は時間の確保が難しく、支援終了後に十分な振り返りの時間を設けることができていない状況です	今後は振り返りの時間を意識的に確保できるよう、業務の進め方を見直し、効率的に情報共有が行える体制づくりを検討しています
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し検証・改善につなげているか。	6	0	日々の支援について個別記録を徹底している。個別記録より次回のステップアップや改善につなげている	当日に支援内容を記録して終わってしまっているため支援内容で改善点やアセスメントしたい部分があれば次回の支援担当者へ相談したい
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	半年に1回見直しを行い、その都度変化があった際は見直しをしています	モニタリング結果が支援内容に十分反映されるよう、職員間での共有や振り返りの機会をさらに充実させる必要があります
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	4つの基本活動①自立支援と日常生活の充実のための活動②創作活動③地域交流の機会の提供④余暇の提供の活動を実施している。長期休みは③を行っています	引き続きより良い支援ができるよう努めてまいります

	25	こどもが自己選択できるよう支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	活動の中で自己決定する機会を設けています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	担当者や児童発達管理責任者ともに参画しています	内容については事業所内で共有しています
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	協力医療機関はあります すぐに連絡できる体制は整っています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2	3	行事予定、下校時間に関しては学校の方から保護者様と連絡調整を行って欲しいとのことであり、LINEにて保護者様がその都度ご連絡を頂いています	引き続き内容については事業所内で共有を行ってまいります
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解努めているか。	0	6	就学前に利用していた園との直接的なやり取りはありませんが、保護者様の方を通じて把握しています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスからの障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	6	現在いません	今後該当者がいる際は、連携を図ってまいります
	31	地域の児童発達新センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	現時点では機会はありません	今後必要に応じて実施を検討致します
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域のほかのこどもと活動する機会があるか。	2	3	現在機会はありません	今後必要に応じて実施を検討致します
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	現在機会はありません	
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	送迎時や面談時に日々の様子やその日の様子をお伝えし、保護者様に自宅での様子もお聞きしています	引き続き密に共有ができるよう努めてまいります
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	理学療法士を筆頭に保護者様を事業所に招き自宅でできる体幹トレーニング等をお伝えする機会を設けています	今後も引き続き行ってまいります
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に児童発達管理責任者か、管理者が説明させていただいております	今後も丁寧な説明に努めてまいります
	37	放課後デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	契約時にアセスメント等で、保護者様の意思などをお聞きし確認する機会を設けています	今後も意向や要望を確認しながら作成してまいります
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	個別支援計画書を見ていただき内容説明を行い同意を得ています	今後も丁寧な説明に努めてまいります
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談は適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	最近気になることなどを問いかげながら確認しています	引き続き保護者様との信頼関係が構築できるよう努めてまいります
40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。またきょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6	保護者会、保護者同士の交流の場はまだ設けておりません	現在父母の会は実施していません	
41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	相談の申し入れがあった際は、速やかに日程調整を行わせてもらっています	引き続き相談や申し入れがあった際は迅速かつ適切な対応に努めます	
42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	6	0	行事予定等はLINE等でお知らせしています	今後も情報発信の充実と周知に努めてまいります	

43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	2	個人情報の取扱いに十分留意しており、記録の管理や情報共有の際には、適切な対応を行っています。 長期休みにて個人のスマホで撮影することがありました インスタグラムの投稿で顔を隠す星がずれていることがありました	個人情報の取り扱いに置いて写真等の管理が不十分な場面があり個人情報の徹底に不備があり、明確なルールを整備していきます
44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	5	寄り添う声掛けや絵カードなどを用いて行っています	保護者様とは、LINE等で情報交換・共有を行う等実施させていただいております
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	行っておりません	招待が未実施
46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6	0	マニュアルを作成し、研修や訓練を行っています。保護者様には、LINE等のお便りの中でお知らせしています	引き続き訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります
47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCPのマニュアルを作成しており、訓練等も実施しています	訓練等の実施と内容の周知を行ってまいります
48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1	アセスメントの際、保護者様に服薬やてんかん等の状態をお聞きしております	予防接種やてんかん発作は確認不足のように思います
49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	保護者様から情報をお聞きし対応しています	医師の指示書の有無を確認したいと思います
50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画を作成し、日々気を付けています	引き続き環境整備に努めます安全に留意し、支援を行ってまいります
51	こどもの安全確保に関して、家族等への連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0	6		安全計画に基づく取り組みについてご家庭への十分な周知に至っていないか送迎時やLINEを通じて情報共有に努めていきます。今後は周知方法の見直しを図っていきます
52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6	0	・全職員で周知し、回覧し再度再発防止に取り組んでいます	安全に留意し支援を行ってまいります
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか。	6	0	職員研修を行っています 月1回チェックリストの提出を行い振り返っています	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	マニュアルを整備しています 個別支援計画にも記載しています（必要児童）	契約時に確認及びご説明しております